

お風呂掃除手順

<所要時間:約2時間>

【 準備するもの 】



- ① カビ除去剤(400g×2本分位)
- ② お風呂用洗剤
- ③ ブラシ類(先の尖った目地ブラシが使いやすいでしょう)、使い古しの歯ブラシ
- ④ 天井用柄付きスポンジ、浴室スポンジ、メラミンスポンジ
- ⑤ 水切りワイパー
- ⑥ マスク、ビニール手袋、ゴーグル、長靴
- ⑦ タオル(漂白剤を使用するので白色のもの又は、使い古しのものが良いでしょう)

【 お掃除前の準備 】

1. 浴室にあるもの(タオル、シャンプー、石けんなど)を外に出す。
(風呂桶やイス、備品など一緒に洗いたいものはそのままが良い。)
2. 換気扇カバー、収納ラック、排水口の網など、外せる物は全て外しておく。
3. 排水口にゴミがあれば、取り除いておく。

【 お掃除手順 】

《注意事項》 作業は、必ず、補助具を着用し、換気扇を回しながら行ってください。

◎ カビ除去作業

1. 柄付きスポンジにカビ除去剤をつけて、天井や壁面の高い所に、隙間なく塗る。
2. カビ除去剤を、ドアの内側に隙間なく噴霧する。
※最初にドアの内側に噴霧することで、その後の作業が、ドアを開けて換気しながらできます。
3. 奥から順に、カビの発生しやすい箇所をしっかりスプレーする。(目地、洗い場の棚やその裏側、排水口、窓や浴槽のコーキング、風呂の蓋やイスの裏など)
※上から下に作業を進める事が、掃除の基本です。
4. 30分放置する。
5. シャワーで壁面、床等全体的に洗い流す。
6. 天井は、柄付きスポンジに固く絞ったタオルをのせて拭き取る。

◎ 洗い

7. お風呂場を洗う際は、「浴槽側」と「洗い場」に二分割にして洗うと作業がしやすいでしょう。まず、浴槽側を、壁面から浴槽までお風呂洗剤で洗い、シャワーで丁寧に洗い流す。
8. 風呂の蓋、イス、洗面器など備品類も洗い、シャワーで洗い流し、浴槽に入れておく。収納ラックや、排水口の網なども洗っておきましょう。
9. 物がなくなって洗い場が洗いやすい状態になったところで、壁から床面に至るまで洗剤で洗う。蛇口回りや排水口、レールや目地はブラシで洗いましょう。
10. 洗い終わったら、丁寧にシャワーで流す。

◎ 仕上げ

11. 水切りワイパーで壁面の水を切り、換気扇を回して乾燥させる。

◆ ポイント ◆

- ◎ 水垢が酷いところは、メラミンで軽くこすると良いでしょう。また、細かいところや、凹凸のあるところは、ブラシが効果的です。但し、力任せは禁物です。お風呂場には、デリケートな素材が意外と多いです。ステンレスや、ゴムパッキンやコーキング部分は、強くこすりすぎると傷が入り、汚れが残りやすくなってしまいます。くれぐれもこすりすぎには注意しましょう。
- ◎ 天井にカビ除去剤を使用する時は、直接スプレーすることは、絶対に避けて下さい。目に入ったり、皮膚に付くなど、大変危険です。
- ◎ カビ除去剤がかかると、カランが錆びたようになってしまうことがあります。こんな場合は、お酢やクエン酸で洗うと取れます。但し、カビ除去剤が残ったままだと有毒ガスが発生します。容器には「混ぜるな危険」と必ず表記してありますね。しっかり流し切った状態で使用して下さい。
- ◎ 水道水の成分により、カランや鏡が白くなっている場合があります。これは、水道水に含まれるミネラルによるものです。これについては、薬剤でないと除去できません。そんな時は、どうぞ弊社にお問い合わせください。
- ◎ 綺麗にお掃除したあとは、カビの予防を心がけましょう。最後に、お風呂に入った人は、壁の水切りをした上で、換気扇を回して乾燥させるようにしましょう。日々の習慣にすることで、綺麗なお風呂が長く維持されますよ。